

6月のGlobal Ssessionのお知らせ(2023年)

期日:2023年6月25日(日)10:30~12:00

場所:ガレリア3階 第2会議室

ゲスト:範雲飛さん(専門学校生)

コーディネーター:募集中

タイトル:「人間と動物の関係:動物のことをよく思っているかな?」

参加者:10名くらいまで

申し込み受付:児嶋きよみ e-mail:Kiyomi-Kojima@gaia.eonet.ne.jp

範雲飛さんから

「きっかけは、ふだん、ニュースを聞いたり、動物虐待のえぐい動画を見たりした時に、同じ生物なのに、平等というのはやっぱり美しい言葉かなと思ったことにあります。動物に、同情したり、許せなかったり、私の、そのような気持ちをもっと、いろいろな人に知ってもらえるように頑張りたいと思います。」



産業革命後の海洋生物のあいさま~絶滅?

惨殺された動物 目的は利益?

「カナダ政府は、2003年から2005年までの3年計画で約100万頭のアザラシを狩ることを許可しました。最後の年に当たる今年、残りの32万頭が犠牲になる予定です。

いや、現在進行中。このアザラシ猟は世界でも最も大規模、かつ残酷なものといわれています。殺されるアザラシの97%は生後12日から3週間の赤ちゃんたち。理由は、あの白いふわふわした毛皮が目当てなのと、狩るのが容易だからです。」

今後のGlobal Sessionの予定

7月17日(月・祝)ゲスト:濱田雅子さん

服飾から見た生活文化シリーズ25回目

8月:村田英克さん(JT生命誌研究館・表現を通して生きものを考えるセクターチーフ)

9月:玉野井麻利子さん(アメリカ大学名誉教授)

「アメリカ(人)は、日本(人)をどう見ているか」